

企業・NPO・大学 パートナーシップミーティング2017 in 横須賀三浦

2017.9.11

- | 日 時 | 2017年9月11日(月) 13:30 ~ 17:30 (開場13:00)
- | 対 象 | 地域・社会課題を解決していくことに関心のある NPO
CSR、地域・社会課題の解決に向けた取り組みに関心のある企業
地域貢献活動や産学連携に関心のある大学
その他の地域のステークホルダー 等
- | 定 員 | 80名(先着順・要申込み)
- | 申込み | メールまたはFAXでお申込みください。
(詳しくは裏面をご覧ください)
- | 参加費 | 無料

| 会場 | 神奈川県立保健福祉大学 (大会議室)

基調講演

13:30~

● 基調講演 服部篤子氏

“Win Win for All”
実現に向けた第一歩を!



講演内容:

持続可能な事業展開としてコラボレーション事業への期待は高まっています。
新たな人的リソースの組み合わせによって協働事業が生まれ、お互いの潜在力を高める可能性をもっています。
一方で、複数のパートナーシップは誰がどうリードすればいいのでしょうか? 事例を紹介しながら、コラボレーションの醍醐味をお話ししたいと思います。

プロフィール:

一般社団法人DSIA 副代表理事 日本NPO学会副会長
阪神淡路大震災を契機に、NPO研究の普及を意図した総研大スコーププロジェクトに参画。国際科学振興財団専任研究員等を経て、CAC社会起業家研究ネットワークを設立。人財育成に取り組む。
主な編著『未来をつくる企業内イノベーターたち』、『ソーシャル・イノベーション: 営利と非営利を超えて』。

マッチング事例発表

14:45~

- 事例1 「フードバンクから始まる」
企業とNPOのコラボでフードバンクが実現。さらに子ども食堂などの地域課題の解決策にもつながる可能性。
- 事例2 「上町商店街と学生のコラボ」
関東学院大学の福田ゼミが上町商店街連合会の年間イベント計画に参画。若者の視点が地域に活きる。
- 事例3 「PHOTO CARNIVAL」
移動式記念写真館がウスイホーム(株)のサポートで実現。一般社団法人と中間支援組織と企業のコラボ。

マッチングワークショップ/交流会

15:30~

ワークショップの内容:

マッチングの可能性を探る真剣勝負のワークショップ。メンバーを変えて3回行います。
毎年このなかから何組ものマッチング企画が生まれます。



<主催> 神奈川県、NPO法人Y M C Aコミュニティサポート (横須賀市立市民活動サポートセンター指定管理者)

<共催> 県立保健福祉大学地域貢献研究センター

<協力> 横須賀市、三浦市、逗子市、横須賀商工会議所

■会場

神奈川県立保健福祉大学

(横須賀市平成町1-10-1)

京浜急行「県立大学駅」から徒歩約7分

■お知らせ

当日、組織・団体のチラシやパンフレット等の配架コーナーを会場に設置します。配架を希望する方は30部～80部ご持参ください。(残った場合は、各自でお持ち帰りいただきます)

■お問合せ

神奈川県 県民局 暮らし県民部 NPO協働推進課

電話：045-210-3703

横須賀市立市民活動サポートセンター

電話：046-828-3130

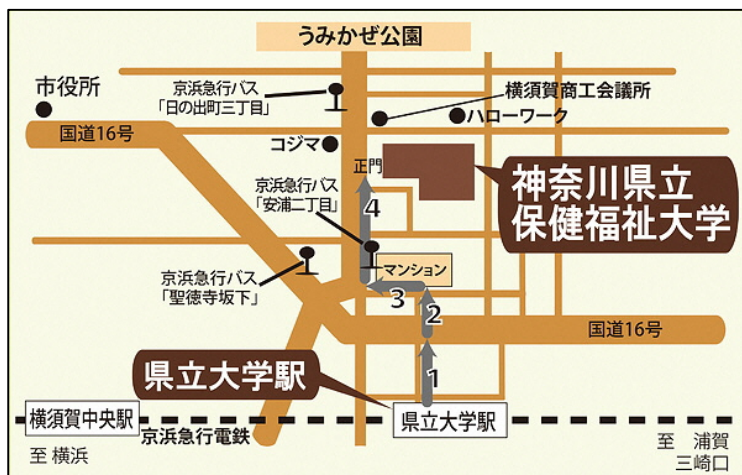
■申込方法

ホームページからメールフォーム

横須賀 のたろん

検索

または、下欄の申込用紙にご記入のうえファクシミリでお申し込みください。



サポートセンター キャラクター「のたろん」です。

横須賀市立市民活動サポートセンター 行 [FAX:046-828-3132]

パートナーシップミーティング in 横須賀三浦 参加申込書 (1組織2名様以内でお願いします)

1. 氏名・ふりがな【必須】

2. 会社または団体名【必須】

3. 連絡先(電話または電子メール)【必須】

4. ミーティングにおいて、「3. 連絡先」を除く項目を記載した名簿を配布します。名簿掲載の可否についてお知らせください。【必ずどちらかにチェックしてください】

名簿への掲載可

名簿への掲載不可

5. パートナーシップ支援事業を通じて、実施してみたいマッチング事業のイメージやアイデア【必須】

6. 貴組織・団体が、ともに取り組む相手方に提供できること(ヒト、モノ、カネなどのリソース、組織の強みなど)【任意】

7. 貴組織・団体に不足していること。相手方に求めたいこと【任意】

※5～7の内容は、当日、名簿に掲載して配布します。参加者間の交流促進のため、ぜひご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報等を、パートナーシップ支援事業以外の目的で利用することはありません。